小学校の先生へ

令和９年度　東京都立中等教育学校及び東京都立中学校入学者決定に係る報告書の作成について

東京都立中等教育学校及び東京都立中学校に提出する報告書は、東京都所定の用紙（様式３）により、次の要領で作成をお願いします。１から６までの項目についてそれぞれ必要事項を記入し、小学校の校長の公印を押してください。**作成後、折らずに角形２号封筒に入れ、都立中学校長宛ての親展扱いとして厳封の上、志願者に渡してください。**

＜報告書の作成について＞

１　「学籍の記録」欄
(1) 児童氏名・フリガナ 児童氏名の文字は、住民票に記載されているものを使用する。ただし、住民票に記載されている文字が常用漢字表（平成２２年内閣告示第２号）外字の文字である場合、その文字を常用漢字で代用しても差し支えないが、入学願書、受検票及び報告書の表記は統一すること。 （例：澤－沢、邊－辺） (2) 転入学等 小学校に転入学又は編入学した志願者については、転入学等の欄に転入学等の年月及び前在籍校名を記入する。該当のない場合は、斜線を引く。
２　「各教科の学習の記録」欄
(1) 観点別学習状況 小学校学習指導要領（平成２９年文部科学省告示第６３号）に示された各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価し、Ａ、Ｂ、Ｃの記号により記入する。この場合、「十分満足できる状況と判断されるもの」をＡ、「おおむね満足できる状況と判断されるもの」をＢ、「努力を要する状況と判断されるもの」をＣとする。 (2) 評定 各教科の学習の状況について、小学校学習指導要領に示された各教科の目標に照らして、その実現状況を総括的に評価し、３、２、１の３段階で記入する。この場合、「十分満足できる状況と判断されるもの」を３、「おおむね満足できる状況と判断されるもの」を２、「努力を要する状況と判断されるもの」を１とする。
３　「総合的な学習の時間の記録（第６学年）」欄
小学校学習指導要領に示された目標に基づき、第６学年の総合的な学習の時間に行った学習活動及び各学校が定めた評価の観点を記入した上で、それらの観点について、児童の学習状況の特徴的な事項を記入するなど、児童にどのような力が身に付いたかを文章で記述する。
４　「特別活動の記録」欄
第５学年と第６学年の特別活動における児童の活動について、内容ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には、〇印を記入する。

５　「行動の記録」欄
第５学年と第６学年の各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動、その他学校生活全体にわたって認められる児童の行動について、項目ごとにその学年別の趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合には、○印を記入する。
６　「総合所見」欄
児童の成長の状況を総合的に捉えるため、以下のような事項などを記入する。 (1) 各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見 (2) 特別活動に関する事実及び所見 (3) 行動に関する所見 (4) 児童の特徴や特技、学校内外におけるボランティア活動等社会奉仕体験活動、表彰を受けた行為や活動に関する所見 (5) 児童の成長の状況に関わる総合的な所見

＜報告書作成上の留意点＞

(1) 小学校卒業見込者については、志願者が在学している小学校の教職員が記載者となる。
(2) 記載者以外の複数の教職員が小学校児童指導要録等と照合し、確認する。
(3) 報告書の作成に当たっては、原則として小学校児童指導要録の記入方法に従うものとする。
(4) 第５学年の欄については、小学校児童指導要録に基づいて記入する。
(5) 第６学年の欄については、第一学期及び第二学期の評価等を十分参考として令和８年１２月３１日現在における児童の評価等を記入する。
(6) 字句を訂正したときは、公印を用いてその旨を明らかにする（【４　Ｑ＆Ａ】参照）。
(7) 小学校長は、次のア、イ又はウの場合、報告書の一部を作成しなくてもよい。
ア　令和７年４月１日以降帰国し、現地校から編入学した者については、報告書の所定の欄のうち記入できる事項についてのみ記入する。各教科の学習の記録欄への記入又は現地校の成績資料の写しの添付が不可能な場合は、記入できない欄についてその旨を明らかにした理由書（様式任意）を提出する。
イ　小学校の、全ての教科を特別な教育課程により実施している特別支援学級（固定）在籍者については、報告書の所定の欄のうち記入できる事項のみ記入し、記入できない欄については斜線を引く。この場合、不足する記録に関わる資料の写しを提出する。
ウ　出席日数が少ないため、参考にできる資料等を活用しても観点別学習状況の評価を行うことができない場合、また、評定を行うことができない教科がある場合、報告書の所定の欄のうち記入できる項目についてのみ記入する。
　この場合、**小学校長は記入できない欄についてその旨を明らかにした理由書（様式任意）**を提出する。
(8) 当該小学校長は**報告書の記載内容に誤りがないかについて確認した後**、公印を押し内容を証明する。
(9) 報告書の様式をホームページからダウンロードして使用する場合は、**必ず令和９年度入学者決定用の様式**を使用して作成する。

＜報告書記入例及び記入上の留意点＞

※　記入の誤りや記入漏れが多く見られる箇所について指摘しています。必ず御確認ください。

記入例

（様式3）

正しく記入していることを確認する。

記載の誤りに特に気を付ける。

報　告　書

折り曲げ厳禁

※受検番号

該当のない場合は斜線を引く。

（注意）①字句を訂正したときは、公印を用いてその旨を明らかにする。
②※印の欄には記入しない。
③「／（スラッシュ）」については、罫線ではなく、記号を入力する。

学籍の記録					
フリガナ	シン　ジュク　タ　ロウ	性別	転入学等	年　月　編入学 小学校から転学
児童氏名	新　宿　太　郎	男		
生年月日	平成２６年　９月　１３日生		卒業見込	令和９年　３月卒業見込

各教科の学習の記録

教科	観点	観点別学習状況 5年	観点別学習状況 6年	評定 5年	評定 6年
国語	知識・技能	A	A	3	3
	思考・判断・表現	A	A		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
社会	知識・技能	A	A	3	3
	思考・判断・表現	A	A		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
算数	知識・技能	A	A	2	3
	思考・判断・表現	B	B		
	主体的に学習に取り組む態度	B	A		
理科	知識・技能	B	B	3	3
	思考・判断・表現	A	B		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
音楽	知識・技能	B	B	2	2
	思考・判断・表現	B	B		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
図画工作	知識・技能	A	A	3	3
	思考・判断・表現	B	B		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
家庭	知識・技能	B	B	2	2
	思考・判断・表現	B	B		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
体育	知識・技能	A	A	3	3
	思考・判断・表現	A	A		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
外国語	知識・技能	A	A	3	3
	思考・判断・表現	A	A		
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		

特別活動の記録

内容	5年	6年
学級活動		○
児童会活動	○	○
クラブ活動		
学校行事		○

行動の記録

項目	5年	6年
基本的な生活習慣		
健康・体力の向上		○
自主・自律	○	○
責任感		○
創意工夫		
思いやり・協力	○	○
生命尊重・自然愛護		
勤労・奉仕		
公正・公平		
公共心・公徳心		

総合所見

・社会科の学習に意欲が高く、学習した歴史や伝統を大切にし、これからの社会生活に生かそうとする記述や態度がみられた。
・代表委員長として、全校にユニセフ募金を呼び掛けたり、近隣小学校の代表者とのオンライン交流を企画したりするなど、責任感をもって活動した。
・東京都公立学校美術展覧会小学校書写毛筆部門に、学校代表として作品が選ばれ、入選した。
・級友が落ち込んでいるときに、いち早く声をかけ励ます場面が多くみられた。級友からの信頼が厚く、学級委員としてクラスをまとめた。

総合的な学習の時間の記録（第６学年）

学習活動

・インターネットで地域の取組を調べたり、行政相談員の話を聞いたりすることを通じて、まちづくりについて様々な課題に気付く。自分たちのまちを暮らしやすくするために話し合い、提案を考える。

観点

① 地域の取組を調べ、必要に応じてインタビューを行うなど、知識や技能を身に付けることができる。
② 地域の課題解決のために必要な情報を集め、整理することができる。
③ よりよい暮らしのため、行政への提案を考えることによって、地域と主体的に関わることができる。

評価

① 行政の出前授業では、疑問に感じたことを積極的に質問するなどして、自分たちの地域の実態や課題を考えながら学習を進めた。
② 他地域の取組の工夫も参考にして比較などしながら、友達とよりよい暮らしのためのアイデアを話し合い、提案をまとめた。
③ オンライン提案会では、行政にまちのごみ箱の設置について提案を行った。これからの地域生活に思いをはせ、主体的に振り返りを行うことができた。

令和８年１２月３１日以降の作成した日付を記入する。

上記記載事項に相違ありません。

令和９年　１月　７日

記載者氏名　有　楽　町　子

郵便番号、所在地、電話番号、学校名、フリガナの記入を確認する。

学校所在地　〒１６３－８００１
新宿区西新宿２－８－１

電話番号　０３（５３２０）６７４５

フリガナ
学校名　シンジュクチュウオウ
新宿区立新宿中央小学校

校長名　東　京　花　子　　公印

学校コード

（注意）　学校コード欄には、都内の公立学校のみ公立学校統計調査に使用する６桁の番号を記入する。

都内の公立学校のみ、公立学校統計調査に使用する６桁の番号を記入する。

Q＆A

Ｑ１　報告書はパソコンで作成してもよいのですか。

Ａ１　報告書は、パソコン又は手書きで作成できます。パソコンで複数の受検者の報告書を作成する際は、性別や生年月日等が他の児童と混同しないよう留意し、作成後は、必ず管理職を含む複数の者で御確認ください。「報告書作成のためのチェックリスト」もあわせて御活用ください。

Ｑ２　報告書の作成年月日は、任意の年月日でよいのですか。

Ａ２　第６学年については、第一学期及び第二学期の評価等を十分参考にして令和８年１２月３１日現在における児童の評価等を記入します。したがって、報告書の作成年月日は、令和８年１２月３１日以降となります。

Ｑ３　学校コードは、全ての小学校が記載するのですか。

Ａ３　東京都内の公立学校のみ記入します。学校コードは、東京都教育委員会のホームページで調べることができます。

東京都教育委員会ホームページ ＞ 組織情報 ＞ 統計・調査 ＞
公立学校統計調査報告書【東京都公立学校一覧】 ＞
令和８年度公立学校統計調査報告書【東京都公立学校一覧】 ＞ 小学校（学校別）

で御確認をお願いします。

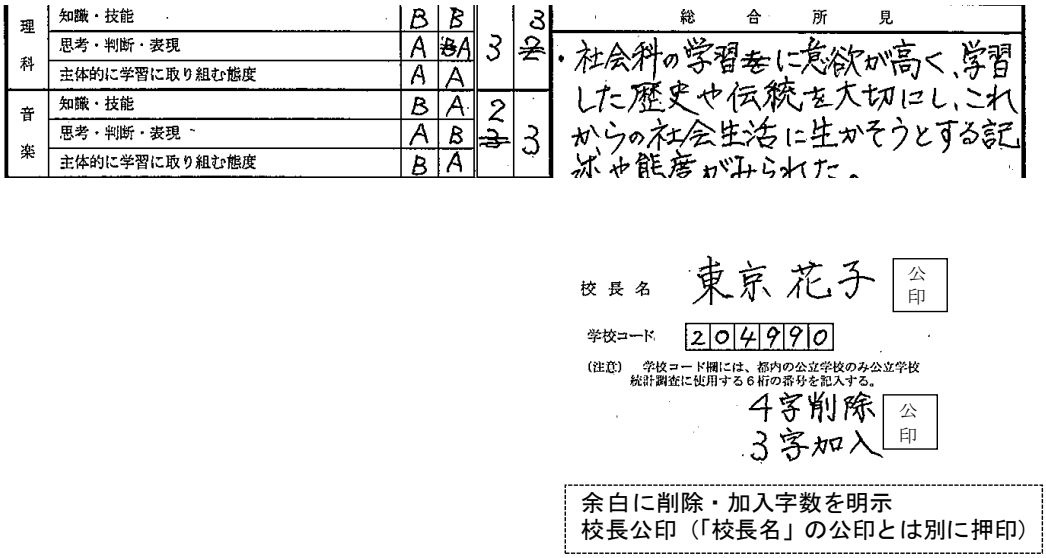
Ｑ４　押印は公印のみを用いるのですか。

Ａ４　報告書の押印は、公印のみです。公印が押印されていることを必ず確認してください。

Ｑ５　手書きで作成した際に、訂正がある場合は、どのように記載すればよいですか。

Ａ５　訂正箇所を二重線で消し訂正事項を記入します。
余白に「○○字削除　○○字加入」と訂正字数を明示し、公印を押印します。

＜例＞



理科	知識・技能	B	B	3	3
	思考・判断・表現	A	~~B~~A		~~2~~
	主体的に学習に取り組む態度	A	A		
音楽	知識・技能	B	A	2	
	思考・判断・表現	A	B	~~3~~	3
	主体的に学習に取り組む態度	B	A		

総合所見
・社会科の学習に意欲が高く、学習した歴史や伝統を大切にし、これからの社会生活に生かそうとする記述や態度がみられた。

校長名　東京花子　公印

学校コード　2 0 4 9 9 0

（注意）　学校コード欄には、都内の公立学校のみ公立学校統計調査に使用する６桁の番号を記入する。

4字削除
3字加入　公印

余白に削除・加入字数を明示
校長公印（「校長名」の公印とは別に押印）